避難確保計画に基づく訓練実施結果報告書(記入例)

令和○年○○月○○日

施 設 名	0000000000
実 施 日 時	令和〇年〇〇月〇〇日10時00分から11時00分 まで
実施場所	市川町〇〇〇〇〇
想定災害	☑ 土砂災害
(該当する□に チェックをする)	□ その他の災害()
訓 練 種 類 ・ 内 容 (該当する口に チェックをする)	□ 図上訓練 □ 情報伝達訓練
	☑ 避難経路の確認訓練 □ 立退き避難訓練
	☑ 垂直避難訓練 □ 持ち出し品の確認訓練
	☑ その他(避難確保計画及びハザードマップを再認識する)
	(訓練内容を適時自由記載)
	・職員による避難経路の再確認
	・歩行不能者の移送訓練(上階への垂直避難) ・LINE のグループ連絡網を使用しての非常参集連絡訓練
訓練参加者・参加人数	
	従業者(□全員・☑一部) 2 O名 施設利用者(□全員・☑一部) 1 O名
	心設利用者 (□主員・☑□部)
	地域の協力者の名
	その他 0 名
訓練実施責任者	職 事務長 氏名 向日葵 太郎
確認事項	☑ 避難支援に要した人数 5名
	☑ 避難に要した時間 時間 15分
	☑ 避難先や避難経路の安全性
	その他
	 ハザードマップを確認して、立地場所の浸水深を確認し、垂直避難をする
	際の階数を確認し、職員に周知する。
訓練によって確認された課題とその改善方法等	<u>独歩不可能な方を垂直避難させる際に、エレンベータ―を利用するかが課</u>
	題である。
	独歩可能な認知症患者様においても、垂直避難に時間を要し、複数の職員 の解除が必要であった。このため、深夜時間帯に災害が発生した時に緊急
	に参集する職員を見直す必要があることが新たに判明した。
訓練記録作成者	職 主任 氏名 向日葵 次郎